
2024年9月期第2四半期
決算参考資料
(2023年10月1日～2024年3月31日)

株式会社ティア
(2024年5月15日公表)

〒462-0841 名古屋市北区黒川本通三丁目 35番地 1
Tel (052)918-8254 / Fax (052)918-8600
証券コード 2485

最期の、ありがとう。

葬儀
会館 **TEAR**
テ ィ ア

1. 本日の開示について

- ① 2023年11月20日付で大阪府八尾市を中心に葬儀会館 17店舗を運営する「株式会社八光殿」及び関係会社、愛知県豊川市を中心に葬儀会館 23店舗を運営する「株式会社東海典礼」及び関係会社をそれぞれグループ化し、第2四半期連結会計期間より連結業績の対象範囲としております。
- ② 2024年5月10日付で「業績予想修正に関するお知らせ」を公表し、2024年9月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想を修正いたしました。本資料の「第2四半期連結累計期間の業績予想比較分析 (P4)」につきましては、2023年11月10日に公表した連結業績予想（期初予想）と比較分析を行っております。

2. 2024年9月期第2四半期連結業績の概況

(1) 業績の状況

単位 百万円	2023年9月期 第2四半期連結	2024年9月期 第2四半期連結	前年同期比 (%)
売上高	7,320	9,142	24.9
営業利益	815	962	18.0
経常利益	811	799	△1.6
親会社株主に帰属する 四半期純利益	543	516	△5.0
1株当たり 四半期純利益 (円)	24.22	22.94	—

(2) 財政の状況

単位 百万円	2023年9月期 連結	2024年9月期 第2四半期連結
総資産	15,376	26,724
純資産	7,879	8,176
自己資本比率 (%)	51.2	30.6

(3) 配当の状況

単位 円	2023年9月期	2024年9月期	
		実績	配当予想
第2四半期末	10.00	10.00	—
期末	10.00	—	10.00
合計	20.00	—	20.00

3. 2024年9月期第2四半期の連結業績について

- ① 2024年9月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、前年同期比で増収減益となりました。売上高は3期連続の増収、利益におきましては2期連続の減益となりました。
- ② 新規出店につきましては、直営は5店舗、フランチャイズは3店舗を開設し、これにより、期末会館数は直営会館84店舗、葬儀相談サロン10店舗、フランチャイズ67店舗、八光殿17店舗、東海典礼23店舗となり、合計で201店舗となりました。
- ③ 直営会館の葬儀件数は、既存店が増加したのに加え、新たに開設した会館の稼働により、前年同期比5.2%増の8,065件となりました。葬儀単価におきましては、供花の単価は低下したものの、祭壇売上、葬儀付帯品の単価がそれぞれ上昇し、前年同期比2.0%増となりました。
- また、対象会社のグループ化により、八光殿及び関連ブランドの葬儀件数は613件となり、東海典礼及び関連ブランドの葬儀件数は399件となりました。
- この結果、葬祭事業の葬儀件数は前年同期比18.5%増の9,077件となりました。
- ④ 葬祭事業の売上高につきましては、直営の葬儀件数・葬儀単価が増加したのに加え、対象会社のグループ化により前年同期比22.9%増収の86億97百万円となりました。フランチャイズ事業におきましては、ロイヤリティ売上やFC会館向け物品販売が増加し、前年同期比21.9%増収の2億93百万円となり、その他事業の売上高は1億51百万円となりました。
- これにより、売上高は前年同期比24.9%増収の91億42百万円となりました。
- ⑤ 売上原価におきましては、固定費は増加したものの売上高の増収効果により負担割合が低下し、経費面では、新店稼働に伴う固定費の増加や、積極的な人材確保及び賃金制度改定による人件費、人事制度改革やM&Aに伴う支払手数料等が増加いたしました。
- また対象会社のグループ化により、上場会社グループとしての経営統合プロセスの推進及びシナジー効果を生み出すべく体制を構築しております。
- これにより、売上原価率は前年同期と比べ0.6ポイント低下し、販管費及び一般管理費は前年同期比29.9%増となりました。
- ⑥ 利益におきましては、売上高は増収となったものの販管費及び営業外費用が増加し、営業利益で前年同期比18.0%増益の9億62百万円、経常利益は前年同期比1.6%減益の7億99百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益では前年同期比5.0%減益の5億16百万円となりました。

4. 店舗展開の状況

単位 店	2023年 9月期連結	2024年9月期連結 第2四半期		2024年9月期 連結予想	
	期末店舗数	出店	期末店舗数	出店	期末店舗数
直 営 会 館 (リロケーション・閉鎖)	79	5	84	9	88
葬儀相談サロン (リロケーション・閉鎖)	10	-	10	-	10
フ ラ ン チ ャ イ ズ (リロケーション・閉鎖)	64	3	67	9	73
八 光 殿 (リロケーション・閉鎖)	-	-	17	1 △1	17
東 海 典 礼 (リロケーション・閉鎖)	-	-	23	1	24
全 店 合 計	153	8	201	19	212
設備投資 (百万円)	1,355	393		852	

2024年9月期の出店計画につきましては、19店舗（直営 9店舗、フランチャイズ 9店舗、八光殿 1店舗・リブランドにより1店舗統合、東海典礼 1店舗）の出店を計画し、これにより、期末会館数は 212店舗となる見込みであります。

また、設備投資につきましては 8億 52百万円を計画しております。

5. 連結業績予想について

(1) 第2四半期連結累計期間の業績予想比較分析

期初予想（2023年11月10日公表）は、M&Aに伴う効果は見込まず、業績予想公表時点の組織体制及び経営方針に基づき策定しておりました。葬儀件数は既存会館が堅調に推移する見通しに加え、新店の稼働により増加を予想し、葬儀単価は前年同期と同水準と予想し、売上高を 77億 10百万円と予想しておりました。利益におきましては、葬儀付帯業務の内製化による商品原価率の低減を推進する一方で経費の増加を見込み、これにより、経常利益は 6億 65百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益では 4億 45百万円を予想しておりました。

これに対し実績は、葬儀件数の増加と経費が想定を下回ったことに加え、対象会社のグループ化により、期初予想に対し売上高は 14億 32百万円の増収、経常利益は 1億 34百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益では 71百万円のそれぞれ増益となりました。

(2) 通期連結業績予想

	通期		
	2023年 9月期連結	2024年 9月期連結予想	前期比 (%)
単位 百万円			
売上高	14,068	18,940	34.6
営業利益	1,135	1,390	22.5
経常利益	1,132	1,180	4.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	789	695	△12.0
1株当たり 当期純利益（円）	35.14	30.89	-

(3) 通期連結業績予想の前提条件

2024年5月10日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表し、通期連結業績予想を修正いたしました。通期の売上高としましては、期初予想に、上半期の増収及び対象会社のグループ化に伴う増収効果を見込んでおります。

営業利益におきましては、期初予想に対し上半期の増益及び対象会社のグループ化に伴う増益効果を見込む一方、のれん償却費による減益要因を見込んでおります。また、経常利益におきましては、グループ化に伴う資金調達により支払利息の増加を見込み、親会社株主に帰属する当期純利益では、のれん償却費に伴う法人税等の負担率の増加を見込んでおります。